

全国銀行預金・貸出金等速報

(平成18年11月末)

(18.12.7)

全国銀行協会 金融調査部
(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

1. 預金・譲渡性預金・貸出金月末残高

	全国銀行 (125行)		都市銀行 (6行)		地方銀行 (64行)		地方銀行Ⅱ (46行)		信託銀行 (7行)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
総預金	5,245,346		2,431,904		1,879,382		539,578		325,389	
前月比	57,233	1.1	38,356	1.6	11,995	0.6	1,779	0.3	4,892	1.5
前年同月比	5,164	0.1	△27,190	△1.1	9,905	0.5	6,249	1.2	6,853	2.2
実質預金	5,210,925		2,404,107		1,875,403		538,649		323,785	
前月比	43,227	0.8	26,903	1.1	10,374	0.6	1,692	0.3	4,076	1.3
前年同月比	4,033	0.1	△28,125	△1.2	10,221	0.5	6,275	1.2	6,257	2.0
譲渡性預金	301,440		182,023		52,789		7,762		47,382	
前月比	14,009	4.9	5,843	3.3	6,610	14.3	2,205	39.7	160	0.3
前年同月比	2,130	0.7	△12,802	△6.6	3,978	8.2	1,477	23.5	6,524	16.0
貸出金	4,092,623		1,888,180		1,409,970		412,993		304,104	
前月比	23,453	0.6	14,550	0.8	6,397	0.5	1,448	0.4	542	0.2
前年同月比	66,856	1.7	8,013	0.4	35,482	2.6	11,265	2.8	△2,139	△0.7
債券純発行高	73,731		53,250		-		-		-	
前月比	△1,075	△1.4	△1,397	△2.6	-	-	-	-	-	-
前年同月比	△17,397	△19.1	△17,977	△25.2	-	-	-	-	-	-

- (注) 1.全国銀行とは、都市銀行6行(みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・りそな・みずほコーポレート・埼玉りそな)、地方銀行、地方銀行Ⅱ(第二地方銀行協会加盟の地方銀行)、信託銀行7行(三菱UFJ信託・みずほ信託・中央三井信託・住友信託・野村信託・三井アセット信託・りそな信託)、新生銀行、あおぞら銀行の125行である。
2.本計数は、特別国際金融取引勘定を含まない国内全店舗分の概算である。
3.残高は、単位未満を切捨て、増減額および増減率は単位未満を四捨五入。
4.実質預金とは、総預金から現金中の小切手・手形金額を差し引いたものである。
5.平成18年1月1日、東京三菱銀行とUFJ銀行が合併し三菱東京UFJ銀行となった。同日、りそな銀行と奈良銀行が合併しりそな銀行となった。これにより1月分以降の前年同月比の増減額、率の算出にあたっては、奈良銀行の計数を地方銀行Ⅱの前年同月計数から差し引いて、都市銀行の前年同月計数に加算した同一ベースで算出した。
6.平成18年10月10日、紀陽銀行と和歌山銀行が合併し紀陽銀行となった。これにより全国銀行は125行、地方銀行Ⅱは46行となった。10月分以降の前年同月比の増減額、率の算出にあたっては、和歌山銀行の計数を地方銀行Ⅱの前年同月計数から差し引いて、地方銀行の前年同月計数に加算した同一ベースで算出した。

2. 実質預金・貸出金等の月末残高における前年同月比増減率の推移

(1) 実質預金

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行	全国銀行
18.6	1.1	1.5	0.5	0.6	△1.4	△15.4
7	0.3	0.0	0.3	0.2	△0.9	△16.1
8	0.3	△0.1	0.6	0.7	△2.2	△17.4
9	△0.1	△1.8	1.2	1.1	△1.1	△18.4
10	0.5	△0.5	0.8	1.2	1.4	△18.8
18.11	0.1	△1.2	0.5	1.2	2.0	△19.1
17.11	1.6	2.0	1.1	1.5	△1.4	△14.5
16.11	1.8	3.0	0.5	1.2	0.0	△18.9

(2) 債券純発行高

(3) 貸出金

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行	貸付信託等	貸出金
18.6	3.3	2.8	2.9	3.6	4.5	12.6	△29.2
7	2.7	1.9	2.4	2.8	4.1	12.8	△28.4
8	2.8	2.3	3.0	3.3	1.3	12.5	△18.7
9	2.1	0.6	3.2	3.3	0.3	11.6	△17.8
10	1.7	0.2	2.6	3.1	0.9	15.6	△13.7
18.11	1.7	0.4	2.6	2.8	△0.7
17.11	1.0	△0.3	1.8	2.4	1.8	2.5	△28.8
16.11	△2.6	△5.0	△0.9	△0.2	2.4	0.9	△22.4

(4) 信託勘定(注)

- (注) 信託勘定(9行:三菱UFJ信託、みずほ信託、中央三井信託、住友信託、野村信託、三井アセット信託、りそな信託、三井住友銀行、りそな銀行)の貸付信託等とは、「貸付信託」+「金銭信託」+「年金信託」+「財産形成給付信託」の合計である。

3. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	総貸出残高			特殊要因 債権流動化額等(B)	調整後貸出残高			＜参考＞ CP保有残高	
	(A)	前年同月比 増減額	前年同月 比増減率		(A)+(B)	前年同月比 増減額	前年同月 比増減率	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率
全国銀行	4,098,723	67,056	1.7	33,400	4,132,123	100,456	2.5	96,900	△35,500
都市銀行等	2,275,760	20,309	0.9	24,700	2,300,460	45,009	2.0	91,800	△34,500
都市銀行	1,894,180	8,313	0.4	23,900	1,918,080	32,213	1.7	85,200	△35,300
地方銀行	1,409,970	35,482	2.6	7,200	1,417,170	42,682	3.1	4,800	△1,100
地方銀行Ⅱ	412,993	11,265	2.8	1,500	414,493	12,765	3.2	300	100

(注)1. 総貸出残高(A)とは、「国内貸出残高」+「ユーロ円インパ°外・ローン残高」+「外貨インパ°外・ローン残高」の合計である。

2. 特殊要因の債権流動化額等(B)とは、次の(1)・(2)の1年間の累計および(3)の残高の前年同月との差額を合計したものである。

(1)直接償却、(2)債権放棄、(3)債権流動化額

3. 「都市銀行等」とは、都市銀行(6行)、信託銀行(7行)、新生銀行、あおぞら銀行をいう。

4. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高の推移

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全国銀行		都市銀行等		(都市銀行)		地方銀行		地方銀行Ⅱ	
	金額	前年同月 比増減率	金額	前年同月 比増減率	金額	前年同月 比増減率	金額	前年同月 比増減率	金額	前年同月 比増減率
18.6	4,105,104	4.2	2,287,580	4.6	1,900,886	3.8	1,403,505	3.5	414,019	3.9
7	4,118,344	3.6	2,297,510	4.1	1,907,172	3.1	1,405,997	3.0	414,836	3.1
8	4,118,908	3.7	2,295,366	3.8	1,906,121	3.4	1,408,710	3.6	414,831	3.7
9	4,147,472	2.9	2,306,377	2.3	1,918,356	1.8	1,420,855	3.7	420,239	3.6
10	4,107,471	2.5	2,283,852	2.0	1,902,530	1.5	1,410,673	3.1	412,945	3.5
18.11	4,132,123	2.5	2,300,460	2.0	1,918,080	1.7	1,417,170	3.1	414,493	3.2
17.11	4,079,468	2.1	2,291,537	1.8	1,916,054	1.2	1,379,918	2.5	408,012	2.9
16.11	4,036,574	△1.7	2,279,713	△3.0	1,912,280	△4.2	1,355,621	△0.3	401,238	1.0